



TOTO

メーカー管理用です。

ウォシュレット® 施工説明書

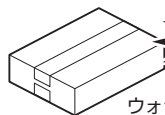
washLët.

◆「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です。

●施工の前には必ずこの説明書をよくお読みいただき、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

施工業者様へ

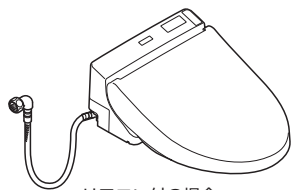
- ウォシュレット専用便器洗浄ユニットは別包装となります。
(リモコン便器洗浄付の場合)



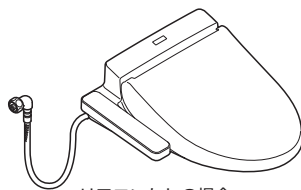
ウォシュレット本体

別包装ウォシュレット専用
便器洗浄ユニット

ウォシュレット本体



リモコン付の場合



リモコンなしの場合

いずれの製品も取付方法は同じです。
この施工説明書は、リモコン付(便付付)の場合のイラストで説明しています。

安全に関するご注意 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。

絵表示の例 ㊟してはいけない「禁止」の内容です。 ㊟必ず実行していただく「強制」の内容です。

**警告** 誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

禁止

- 浴室など湿気の多い場所には設置しない
(火災、感電、発熱、ショートの原因になります。)
- 指定する電源(交流100V)以外では使用しない
(火災や発熱の原因になります。)
- 電源プラグやコードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいまま使用しない
(火災や感電の原因になります。)
- 水道水および飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない
(故障や皮膚の炎症などを起こす原因になります。)
- コンセントは給水位置の真下に設置しない
(結露水などによりコンセントに水がかかり、火災や感電の原因になります。)
- 給水ホースは電源プラグ、コンセントに接触させない
(結露水などによりコンセントに水がかかり、火災や感電の原因になります。)
- 車輛・船舶など、移動体への設置はしない
(火災や感電、ショート、故障などの原因になります。)
- (便座・便付・ウォシュレット本体などがはずれ落下し、けがをする原因になります。)



必ず守る

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(プラグを根元まで確実に差し込まないと火災や発熱・ショートの原因になります。)
- ＜2Pプラグの場合＞
●アース(D種接地)を確実に取り付ける
(アース工事を行わないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。)
- ＜3Pプラグの場合＞
●必ず接地アース極付コンセントに差し込む
(変換アダプタなどを使用し、2口のコンセントに差し込むと、感電の原因になります。)

**注意** 傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。

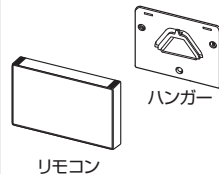
禁止

- 便座・便付を持って製品を持ち上げない
(ウォシュレット本体がはずれ落下し、けがをする原因になります。)
- 給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない、カッターなどで傷つけない
(水漏れの原因になります。)
- 止水栓を開けたまま給水フィルター、給水フィルター付水抜栓をはずさない
(水が噴き出します。)
- 施工は施工説明書に従って確実に行う
(正しく取り付けないと水漏れ、感電、火災の原因になります。)
- 給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める
(確実に締めないと水漏れの原因になります。)
- ウォシュレット本体は、ベースプレートに確実に押し込む
(「カチッ」と音がするまで押し込んだあと、軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。)(ウォシュレット本体がはずれ落下し、けがをする原因になります。)
- 電池の＋表示をよく確かめて入れる
(電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因になります。)
- 長時間使わないときは、リモコンから電池を取り出しておく
(電池の液漏れの原因になります。)

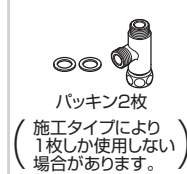
同梱部品

※使用しない場合は、必ずお客様にお渡しください。

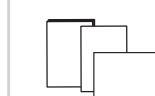
リモコン部品 (リモコン付のみ)

乾電池
(単3形×2個)ねじ
(3本)アンカープラグ
(3本)

分岐金具

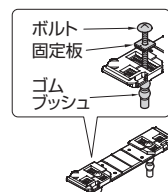
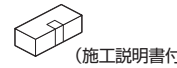


印刷物



ベースプレート式

※分解しないでください。

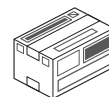
埋込AC100Vリモコン部品
(埋込AC100Vリモコン付のみ)

(施工説明書付)

別包装部品

ウォシュレット専用便器洗浄ユニット

(リモコン便器洗浄付のみ)

※リモコン用「流すボタン」も
同梱されています。

(取付説明書付)

取り付け前のご注意

1. 製品への通電および通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
 2. 便器に取り付ける前に、通電しないでください。温水タンクが空の状態ではヒーターが入るため、故障の原因となります。
 3. 給水ホースの先端接続部にキズを付けないようにしてください。
 4. 電源は交流100V(50/60Hz)です。
右表の、電力に適した配線をしているか
確認してください。
 5. 電源コードの長さは約1mです。
コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
 6. 給水圧力範囲は0.05MPa(流動時)~0.75MPa(静止時)です。この圧力範囲でご使用ください。
 7. 給水温度は0~35℃です。この温度範囲でご使用ください。
 8. 同梱以外の分岐金具、パッキンを使わないでください。
 9. リモコン便器洗浄付の場合…必ずウォシュレット専用便器洗浄ユニットを取り付けてからウォシュレット本体をセットしてください。※施工のしやすさ、キズ防止のため。
- ※出荷前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

下記の場合はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへご連絡ください。

TEL ☎ 0120-8282-55 FAX ☎ 0120-8272-99

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

他社製便器に取り付ける場合

便器取付穴の深さと径が右表の場合は、同梱のベースプレート固定部材だけで施工しないでください。ウォシュレット本体のはずれ防止のための専用部材をご購入ください。

便器取付穴		品番	希望小売価格
深さ(mm)	径		
36以下	φ19~21	TCA312	¥670(税抜)
36~80	—	TCA310	¥880(税抜)
70~110	(測定不要)		

給水ホースの長さが不足の場合

給水ホースの長さは約950mmです。給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。もし給水ホースの長さが足りない場合は、右表の中から適切な長さのホースをご購入ください。

給水ホース長さ違い一覧表		
給水ホース長さ(mm)	品番	希望小売価格
1180	TCA330	¥2,700(税抜)
1480	TCA331	¥3,000(税抜)
1980	TCA332	¥3,500(税抜)

右給水の隅付タンクへ接続する場合

隅付タンクの給水が向かって右側の場合は、給水ホースの長さが足りません。別売品の中継金具(品番:TCA58R(希望小売価格:¥6,000(税抜)))をご購入ください。

止水栓の先端で給水が分岐しているタイプから取り替える場合

別売品の分岐金具(品番:TCA158(希望小売価格:¥2,700(税抜)))をご購入ください。

給水コンセントへ接続する場合

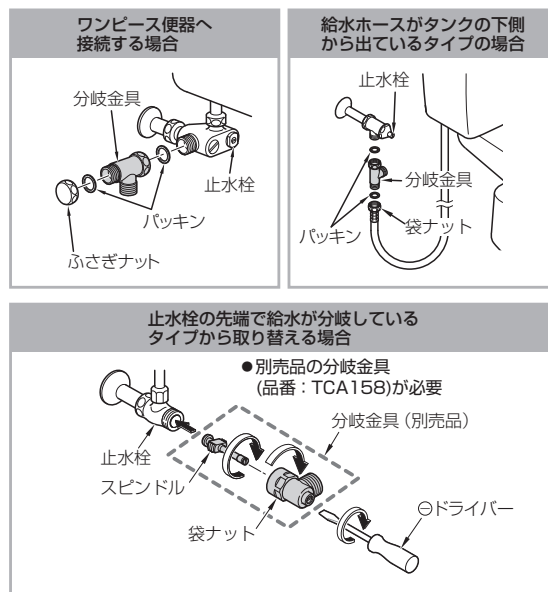
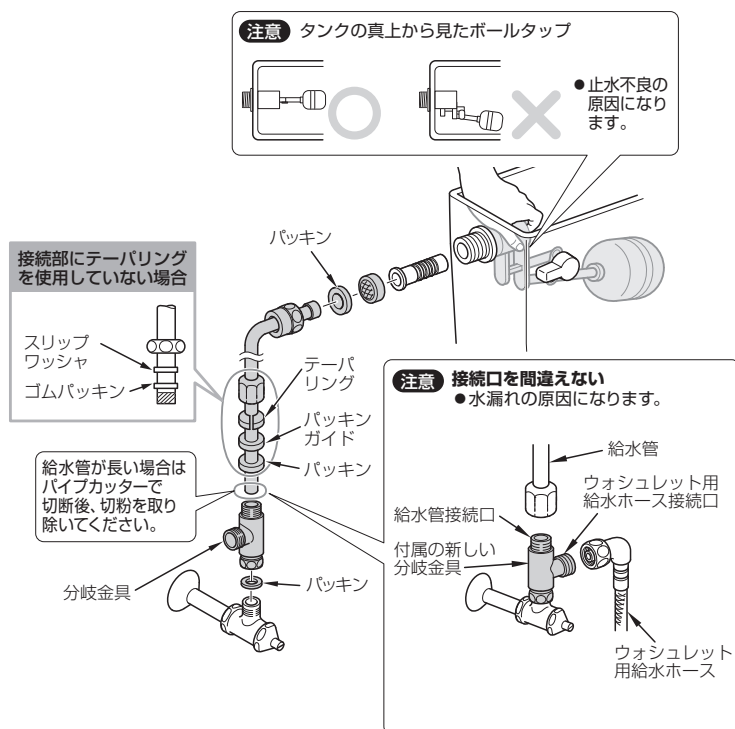
別売品のアダプタ(品番:TH778S(希望小売価格:¥900(税抜)))をご購入ください。

取付方法

- 機種によっては製品の形状などが異なります。
- 分岐金具・パッキンは必ず同梱のものを使用してください。

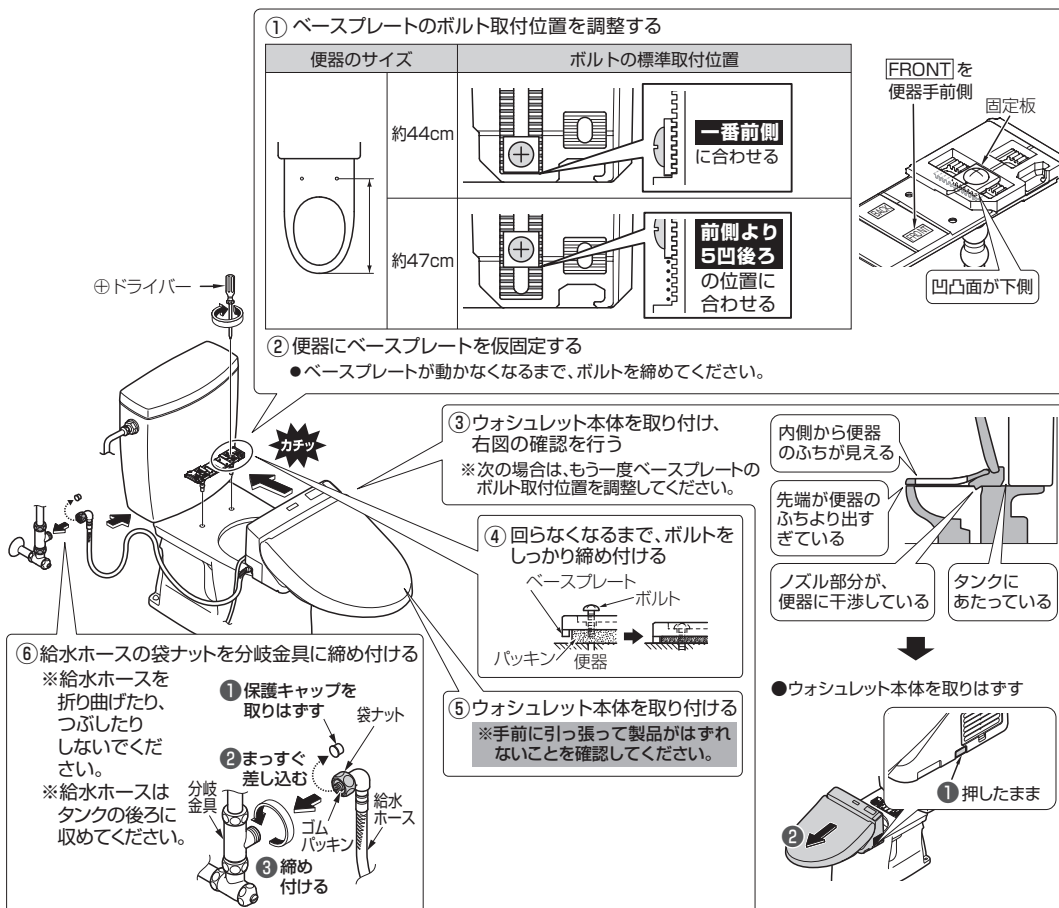
1 止水栓を閉める

2 分岐金具の接続



3 ウォシュレット本体の取り付け

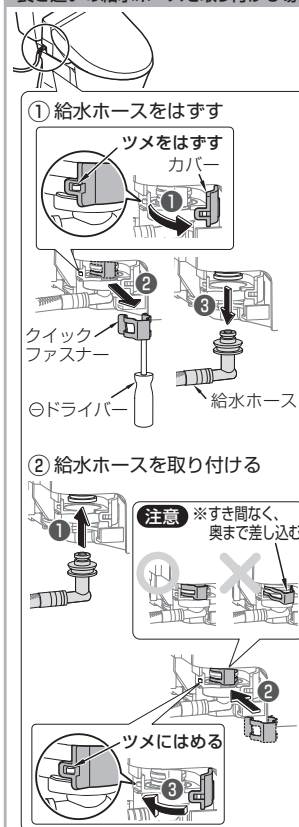
- ベースプレートは必ず同梱のものを使用してください。



取り付けた状態でウォシュレット本体が着脱できないときは、適切な長さのホースをご購入ください。

(表紙「給水ホースの長さ不足の場合」参照)

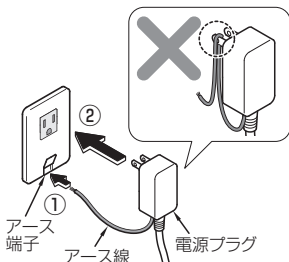
長さ違いの給水ホースを取り付ける場合



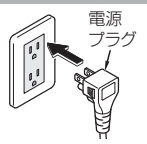
電源プラグ(アース線)の接続と確認

お願い

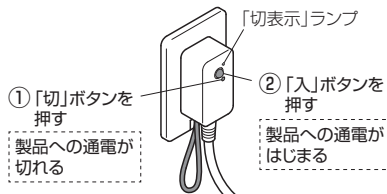
ノズル伸出口に貼ってあるテープをはがしてください。



3Pプラグの場合



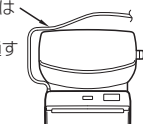
- ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認する
- 電源プラグの動作確認をする



「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

コンセントが電源コードの反対側にある場合

電源コードは
タンクの
裏側から通す

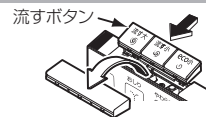


リモコンの取り付け(リモコン付の場合)

リモコン便器洗浄付の場合

1 流すボタンの取り付け

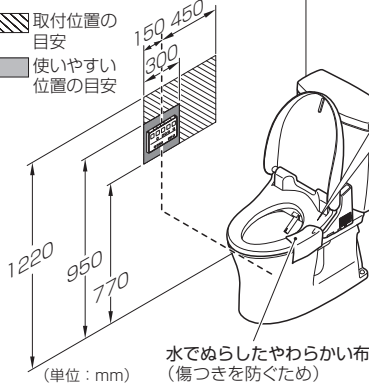
同梱の取付説明書に従い、流すボタンを取り付ける。
リモコンには、流すボタンが取り付けられていません。必ず取り付けてください。



2 リモコンに乾電池を入れる

3 取付位置を決める

- 取付位置の目安
- 使いやすい位置の目安

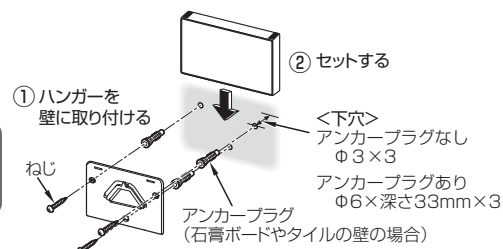


水でぬらしたやわらかい布
(傷つきを防ぐため)

4 ハンガーの取り付け

埋込AC100Vリモコンの場合

埋込AC100Vリモコンに同梱の施工説明書に従い、取り付けを行ってください。



5 リモコン便器洗浄付の場合

便器洗浄モードの設定を必ず行ってください。

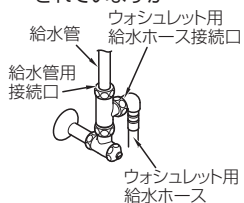
設定方法はウォシュレット専用便器洗浄ユニット施工説明書をご覧ください。

試運転 (各項目を確認後、□に✓してください)

●試運転の前および試運転完了時は、必ず電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
(ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯します。)

1 ウォシュレット本体の確認

□給水ホースは正しく接続されていますか



□手前に引っ張ったとき、ウォシュレット本体がはずれませんか
→ウォシュレット本体を、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで押し込む

□以下に当てはまりませんか

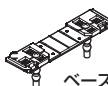
内側から便器のふちが見える

先端が便器のふちより出すぎている

ノズル部分が、便器に干渉している

タンクにあたっている

□同梱部品を使用していますか



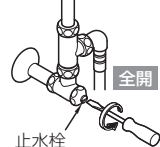
※従来のものと形状が異なるため、作動不良の原因になります。



※従来のものとシール方法が異なるため、水漏れの原因になります。

2 機能の確認

□止水栓を開ける



□水漏れチェック
→水漏れする場合

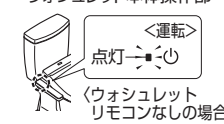
□同梱部品を使用していますか
パッキン 2枚 (施工タイプにより一枚しか使用しない場合があります。)
※新しいものを使用しないと、水漏れの原因になります。

□「運転」ランプが点灯していますか

ウォシュレット本体表示部



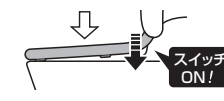
ウォシュレット本体操作部



□ノズルから洗浄水が出ますか

【作動の確認】

② 便座の右側を手で押し、着座スイッチを入れる



③ 紙コップ

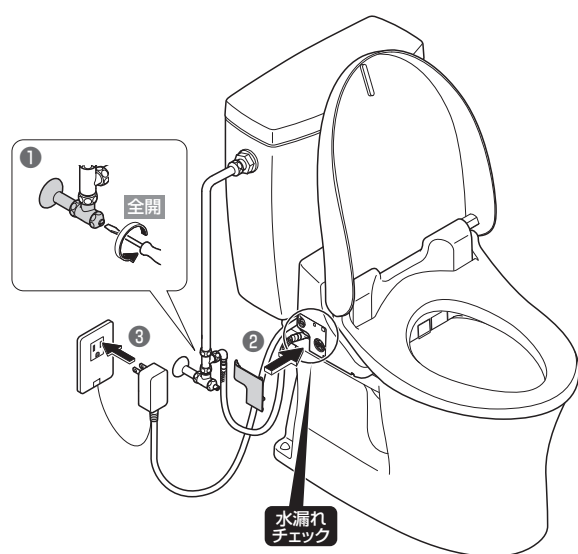
④「おしり」ボタンを押す

⑤「止」を押す

① 水でぬらしたやわらかい布
(傷つきを防ぐため)

給水フィルターの掃除（試運転後）

2



製品引き渡しまでの期間が長い場合

3



施工業者様へ

- 取扱説明書の保証書に必要事項を記入のうえ、お客様にお渡しください。
- ウォシュレットの機能、使いかたについてお客様に説明してください。新築などでお客様に引き渡すまでに時間があるときは、電源プラグを抜いてください。